

日本規格協会規格（JSA 規格）

「JSA-S1028:2026 強度区分 4.8 トルシア形六角ボルト・六角ナット・平座金のセット」を開発・発行

2026 年 3 月 30 日
一般財団法人 日本規格協会

日本規格協会は、JSA-S1028『強度区分 4.8 トルシア形六角ボルト・六角ナット・平座金のセット』を 2026 年 3 月 24 日に発行いたしました。本 JSA 規格は月盛工業株式会社が主体となって開発したものです。このボルトセットの特徴は、ボルトねじ部の先端に設けたピンテールに、破断溝がねじり破断するまでトルクを加えることで、ボルト自身で破断トルクをコントロールし、ボルトの締付力を所定内で維持するというユニークな機構です。また、ボルト先端部のピンテール破断によって、ボルトの締付けが完了したことを目視できます。これにより、日本の建設現場における締結体の安全性を、確実なものにすることが可能です。

JSA 規格とは

JSA 規格は、一般財団法人日本規格協会（本部：東京都港区、理事長：朝日弘）が発行する民間規格です。2017 年 6 月の制度創設以来、標準化の専門機関である日本規格協会が、様々なステークホルダー（企業、団体、政府機関、学会など）からの多様な規格開発のニーズの相談・提案を受け、提案者の自主的な規格開発の取組みに対し、効率的なプロジェクトマネジメント支援を提供し、透明性・公平性及び客観性を確保した JSA 規格を迅速に開発しています。

このたび発行した、強度区分 4.8 トルシア形六角ボルト・六角ナット・平座金のセット（JSA-S1028）について

現在、建設現場で広く普及している「六角中ボルト」の締付け管理は、施工者の技量や感覚に依存する部分があり、客観的な確認が困難でした。

この課題を解決するため、長年土木・建築現場で実績のある「トルシア形高力ボルト」の締付機構を、汎用性の高い強度区分 4.8 のボルトに導入することを考案しました。ボルト先端のピンテールが破断することで、誰でも一目で締付け完了を確認できる「施工の透明化」が最大の目的です。

本規格の普及により、現場における施工管理の負担軽減と、構造物の品質均一化が期待されます。特に、熟練工の不足が懸念される今後の建設業界において、特殊な技能に頼らず「誰が施工しても一定の品質が得られる」仕組みは、経済的かつ社会的なインフラ維持に大きく貢献します。

【主な規定事項】

- ・用語及び定義
- ・セットの種類及び構成並びにロットの構成
- ・機械的性質
- ・形状・寸法
- ・ねじ及び破断溝

- ・試験及び測定方法
- ・検査

JSA-S1028:2026

『強度区分 4.8トルシア形六角ボルト・六角ナット・平座金のセット』

(Sets of strength grade 4.8 hexagon tor-shear type bolts, hexagon nuts and plain washers)

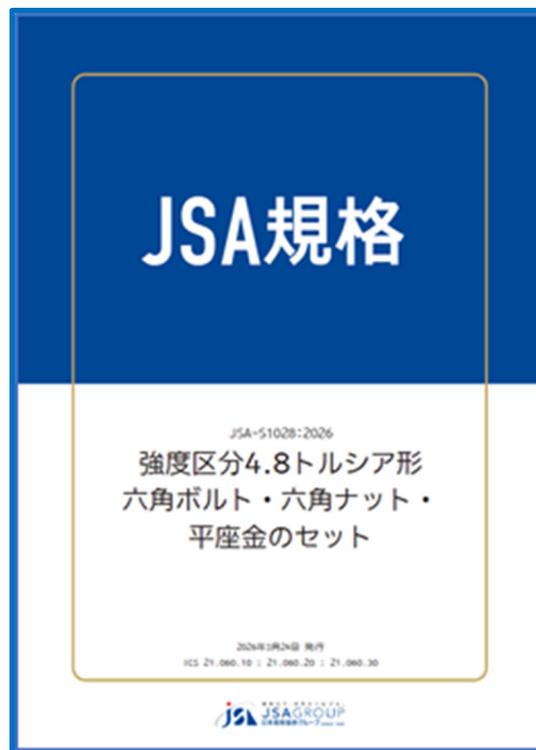
は、日本規格協会のウェブサイトからご購入いただけます。

JSA 規格の詳細はこちら↓

<https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/jsas/>

JSA-S1028 のご購入はこちら↓

https://webdesk.jsa.or.jp/books/W11M0090/index/?bunsyo_id=JSA-S1028%3A2026



お問合せ：一般財団法人日本規格協会 JSA 規格事務局（E-mail：jsastandard@jsa.or.jp）